

プログラム一覧

10月8日(土)

第1会場(天平ホール)

12:30~13:00

【開会式】 大会長からのメッセージ

13:00~14:00

【特別講演】 私の命と春日の神様
演者 保山 耕一(映像作家)

14:10~15:25

【基調講演】 こどもホスピスへの遠い道
演者 ニノ坂 保喜(にのさかクリニック)

15:30~17:00

【教育講演】 「学ぶことは生きること」~子どもの姿と子どもの権利~
演者 副島 賢和(昭和大学大学院)

第2会場(2階会議室203・204)

13:00~14:30

【コミュニティケア部会】 シンポジウム
誰もが輝き続ける「いのちを紡ぐ」まちづくり~最期まで笑顔で~
座長 藤田 敦子(NPO法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュア)
矢津 剛(矢津内科消化器科クリニック)
演者 花戸 貴司(東近江市永源寺診療所)
宇野 さつき(ファミリーホスピス神戸垂水ハウス)

15:00~17:00

【講演と対話】 ユニバーサル・ホスピスマインドと Well-being
司会 小竹 久実子(奈良県立医科大学医学部看護学科)
演者 小澤 竹俊(めぐみ在宅クリニック)
堀田 聡子(慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科)
市橋 亮一(医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック)

第3会場（2階会議室 202）

13：00～14：30

【スピリチュアル部会】ワークショップ

スピリチュアルケア ～私の学びとみんなのこれから～

話題提供者 梅津 礼司（ダンマ・プロジェクト）

15：00～17：00

【世界ホスピス・緩和ケアデー企画】イベント「心とコミュニティの癒し」

PUBLIC HEALTH PALLIATIVE CARE（パブリックヘルスにおける緩和ケア）

日本ホスピス・在宅ケア研究会 蘆野 吉和

世界のホスピス運動に学ぼう～特に途上国を中心として ポスター展示

欧米・アジア・アフリカ・日本

オーストラリアの緩和ケア 加納 麻子（吉田病院）

戦争とホスピスを考える（ウクライナとロシアのホスピスは今？）

日本ホスピス・在宅ケア研究会 ニノ坂 保喜

第4会場（2階会議室 205）

13：00～14：30

【グリーフケア部会】

最期まで本人の希望がどう生かされるか（生かされたか）

話題提供者 中野 貞彦（青空の会）

高木 和子（和やかサロン）

浦嶋 偉晃（奈良県のホスピスとがん医療をすすめる会）

小出 久美子（飛鳥の会）

15：00～17：00

【一般企画2】ワークショップ

もしものための話し合い「もしバナゲーム」

～利他と思いやりにもとづく、よりよい世界を目指して～

マイスター 上村 久美子（居宅介護支援事業所万年青）

白井 啓子（オフィスK）

磯野 由紀子（合同会社 Link Heart）

第5会場（2階会議室 206）

13:00～14:30

【一般企画1】ワークショップ

アドラー心理学の理論と勇気づけの技法を体験的に学ぶワークショップ

演者 中島 弘徳（岡山理科大学）

澤田 裕子（日本アドラー心理学会）

15:00～17:00

【一般企画3】ワークショップ

子どももおとなも地域で支えを強めるワークショップ

演者 藤澤 恵美子（ELC 奈良）

小野 文（ELC 奈良）

渡邊 光枝（ELC 奈良）

志茂 友紀子（ELC 奈良）

岡 久美子（ELC 東海）

鈴木 裕美（ELC 東海）

岡田 正子（ELC 東海）

佐藤 美佐子（ELC 東海）

第6会場（1階会議室 101）

13:00～17:00

【暮らしの保健室 in 奈良大会】

「暮らしの保健室」の紹介と小さなワークショップ

「暮らしの保健室にまつわるなんでも相談コーナー」

村上 紀美子（白十字在宅ボランティアの会）

第7会場（1階会議室 103・104）

13:00～14:00

【一般企画4】

看取りの時のスピリチュアルケア～「ハープ訪問」の紹介と実演～

演者 里村 生英（ハープ訪問をすすめる会）

早野 潤子（アトリエ空紡）

協働演者：石口 房子（広島・ホスピスケアをすすめる会）

14:15~15:45

【被災者支援ネットワーク事業】

南海トラフ巨大地震を想定して ~私たちにできること~

進行 石口 房子

演者 室崎 益輝 (元 兵庫県立大大学院減災復興政策研究科)

話題提供 山口 龍彦 (高知厚生病院)

16:15~17:00

【関本 剛さん追悼】

「関本 剛さんの思い出」

進行 清水 政克 (清水メディカルクリニック)

第8会場 (1階会議室 105・106)

13:00~14:30

【一般企画5】

中学生による「折れない心を育てるいのちの授業」

演者 小野 和奏 (中学生)

15:00~17:00

【口演発表1】 1-地域連携/2-希少症例

座長 河田 安浩 (ちゅうわ往診クリニック)

座長 小林 千恵子 (訪問看護ステーションみそら)

1-1 急性期病院での壮年期独居がん患者への多職種連携支援

筆頭演者 牧野 あゆみ (静岡赤十字病院)

1-2 演者の都合により演題取り下げ

1-3 『こころ積もり』が出来ないまま家族を失った方へ地域と連携しグリーフケアを行った一例

筆頭演者 宮田 智子 (訪問看護ステーションほほえみ)

1-4 緩和ケア病棟から自宅退院への支援

筆頭演者 松田 良信 (市立芦屋病院 緩和ケア内科)

2-1 暮らしの継続が生きる力になる

筆頭演者 光武 祐一郎 (さわやか憩いの家春日)

2-2 小児がん患児の自宅看取り支援 ~家族の「なんでもあり!!」を叶える~

筆頭演者 辻 良子 (医療法人ひらまつ病院訪問看護ステーション)

第9会場（1階会議室 107・108）

13:00～14:30

【劇団「ザイタク」寸劇上映会】

ピンピンコロリなんて無理なん知っとう・4
～勇じいさんの胃ろういろいろ物語 Part 2～
案内 白山 宏人（大阪北ホームケアクリニック）

15:00～17:00

【口演発2】3-コミュニティケア/4-看取り

座長 屋宜 譜美子（天理医療大学）

座長 宮崎 秀朗（ケアプランセンターかごのき）

3-1 在宅看取りを選択肢の一つとして選べるよう「元気なときから知っておきたい在宅ケア」
動画シリーズの作成

筆頭演者 秋山 正子（白十字在宅ボランティアの会）

3-2 いかっぺよってけ「よかっぺかふえ」～ご縁がつながる地域の居場所～

筆頭演者 佐藤 美恵

3-3 住民が主体となって取組む福祉のまちづくり

筆頭演者 竹内 正春（奈良市学園三碓地区社会福祉協議会）

3-4 わたしのぼうしから誰もがお互い様で自分らしく生きていく場所を作っていく

筆頭演者 前田 則子（Orangeplus）

4-1 ホームヘルパーが中心となり身寄りのない独居の末期癌患者の自宅看取りができたケース

筆頭演者 橋本昭彦（ケアセンターカインド蕾）

4-2 看取りの介護について ～ある方の看取りを見守って～

筆頭演者 高谷 千雅（小規模多機能型居宅介護事業所 杜の桜）

10月9日(日)

第1会場(天平ホール)

9:30~12:00

【メインシンポジウム】 地域で育む医療的ケア児 ~通学の現状と課題~

座長 武田 以知郎(明日香村診療所)

久保田 千代美(Chiyomi Kubota Care 研究所)

基調講演 高橋 昭彦(NPO 法人うりずん)

シンポジスト 宮崎 響(小学6年生)

奥西 緑(東大寺福祉療育病院 地域支援部)

藤岡 裕真(宇陀市立榛原東小学校)

西村 彩香(医療的ケア児等支援コーディネーター)

12:30~14:30

【市民公開講座】 優しい認知症ケア~ユマニチュード~ ユマニチュードへのいざない

司会と解説 梁 勝則(林山朝日診療所)

*大会参加登録とは、別途参加申し込み(参加費無料)が必要です。

第2会場(2階会議室 203・204)

9:30~11:30

【講演とワークショップ】 ACPことはじめ~リビング・ウイルから始めるACP~

講演 満岡 聡(満岡内科クリニック/日本尊厳死協会)

ファシリテーター 白髭 豊(白髭内科医院)

浦嶋 偉晃(日本尊厳死協会)

小出 久美子(飛鳥の会)

12:30~14:40

【鼎談】 子どもの人生会議

司会 久保田 千代美(Chiyomi Kubota Care 研究所)

鼎談者 紅谷 浩之(オレンジホームケアクリニック)

清水 政克(清水メディカルクリニック)

小出 亜紀(パティスリーコイデ)

14:30~15:00

【閉会式】

第3会場（2階会議室 202）

9:30～10:30

【モーニングセミナー】【栄養】 株式会社大塚製薬工場 共催

「在宅医療、入退院における栄養ケアの重要性」

司会 宇都宮 弘子（在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス）

講師 佐々木 淳（医療法人社団悠翔会）

11:00～12:30

【講演と座談会】 人生100年時代フレイル予防で健康寿命を延ばそう

～奈良のスペシャリストと語る食と栄養～

司会 志茂 友紀子（訪問看護ステーションなでしこ）

宇都宮 宏子（在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス）

講演 池島 英之（なないろクリニック）

演者 小池 明美（西奈良中央病院）

藤村 真依（在宅いむらクリニック）

宮崎 秀朗（ケアプランセンターかごのき）

島 勝紅（リハビリ訪問看護ステーションルピナス）

畑下 芳史（畑下歯科医院）

和田 容昌（シブレット）

13:00～14:40

【一般企画8】 医療的ケア児と学ぶ子どもたちと周りの大人の気づき

座長 佐々木 慈瞳

演者 有澤 敏之（河合第一小学校）

松田 節子（奈良市内の元小学校教員）

第4会場（2階会議室 205）

9:30～10:30

【モーニングセミナー】【排泄】 太陽化学株式会社 共催

「気持ちよく出す」ことを叶える排便ケア

司会 前原 園代（パークヒルズ田原苑）

講師 榊原 千秋（うんこ文化センターおまかせうんちっち・日本うんこ文化学会）

11:00~12:30

【一般企画6】ワークショップ

「気持ちよく出す」を叶える はればれとおおらかに語ろう！ うんこを巡る人生の物語

進行：秦 実千代（おなかの保健室）

大石 千都（訪問看護ステーション エチュード）

演者：齋藤 裕子（白十字訪問看護ステーション）

馬場 美代子（在宅看護センターびりーぶ）

吉留 千恵（きいれ浜田クリニック）

藤森 正彦（呉市医師会病院 大腸肛門病センター 大腸・肛門外科）

協働演者：関口 瑞穂（富山労災病院）

小林 美恵子（訪問看護ステーションたちばな）

渡辺 美恵子（医療法人社団 悠翔会）

樋口 敬子（訪問看護ステーション ココパレ）

榊原 千秋（うんこ文化センター おまかせうんちッチ）

13:00~14:30

【一般企画9】暮らしを支えるインフォーマルな取り組み

座長 山下 和典（Life is Beautiful）

演者 菅原 由美（全国訪問ボランティアナースの会 キャンナス）

市原 美穂（ホームホスピス宮崎）

山端 聡（奈良県天川村）

第5会場（2階会議室 206）

9:30~10:30

【モーニングセミナー】【睡眠】 東洋羽毛関西販売株式会社 共催

眠りがあなたを変えるスッキリ さわやかに

～意外と知らない「上手な眠り」と「下手な眠り・・・」～

司会 湯川 直紀（いこいの家 26）

講師 青木 勝則（日本睡眠教育機構 認定 上級 睡眠健康指導士）

11:00~12:30

【一般企画7】臨床瞑想法～ケアする人のセルフケア～

演者 大下 大圓（和歌山医科大学）

浅田 紘祐子（浅田クリニック）

13:00~14:30

【一般企画10】 ダンマワークを体験しましょう！ ～心理療法は真理療法だと気がついた！～

演者 梅津 礼司（ダンマ・プロジェクト）

梅津 万秩子

第6会場（1階会議室101）

9:30~14:30

【暮らしの保健室 in 奈良大会】

「暮らしの保健室」の紹介と小さなワークショップ

「暮らしの保健室にまつわるなんでも相談コーナー」

村上 紀美子（白十字在宅ボランティアの会）

第7会場（1階会議室103・104）

9:30~11:30

【市民部会】 私と家族の話合う人生会議

講演 ニノ坂 保喜（にのさかクリニック）

話題提供 成定 啓子（木村病院）

鈴木 善樹（平塚市職員）

鷲見 よしみ（オーク介護支援センター）

12:00~14:00

【ボランティア部会】 ボランティア集まれ！「地域で育むボランティア・マインド」

進行 浦嶋 偉晃（奈良県のホスピスとがん医療をすすめる会）

小出 久美子（飛鳥の会）

松井 由子（神戸つむぎの会）

演者 ニノ坂 保喜（にのさかクリニック）

第8会場（1階会議室105・106）

9:30~12:30

【口演発表3】 5-人材育成/6-がんと共に生きる/7-グリーンケア

座長 四宮 敏章（奈良県立医科大学）

座長 栗田 麻美（奈良県立医科大学）

5-1 援助者こそ自分らしく生きよう 2

～私のこれからの挑戦～

筆頭演者 平泉 邦夫（市民ホスピス・福岡）

- 5-2 包括ケアの実践的な在宅看護学実習にあり方についての検討
～在宅看護学実習の記録の分析より～
筆頭演者 堀 智子 (藍野大学)
- 6-1 がんと診断されて想ったこと(一人称、当事者の立場で)
筆頭演者 三木 康彰 (南港病院)
- 6-2 日常生活の中にある倫理～倫理的ジレンマを感じた症例を振り返って～
筆頭演者 松原 操 (訪問看護ステーションなでしこ)
- 6-3 がんサバイバーが捉えた生きる意味に関する文献検討
筆頭演者 長谷川 真由 (国立がん研究センター中央病院)
- 7-1 在宅終末期がん患者が疎遠だった家族との関係をケアマネが修復し看取られた症例報告
筆頭演者 石田 剛都 (ケアプランセンターみわ)
- 7-2 鎮静がもたらす穏やかな家族の時間とグリーフケアへの影響
筆頭演者 吉武 由紀美 (訪問看護ステーションつばさ)
- 7-3 コロナ禍におけるがん患者とその家族への医療ソーシャルワーカーの支援の現状と課題
筆頭演者 金子 絵里乃 (日本大学)

13:00～14:30

【口演発表4】8-食と栄養/9-ITC

- 座長 井村 龍磨 (郡山いむらクリニック)
座長 藤村 真依 (郡山いむらクリニック)
- 8-1 家族全員利用者であるお宅で摂食嚥下困難のかたの看取りを行ったケース
筆頭演者 山本 祐子 (ケアプランセンターみわ)
- 8-2 最後まで現役で過ごすための在宅終末期ケアでの情報共有
～管理栄養士も院内チャット(Work Chat)に参加した～
筆頭演者 田貝 泉 (南港病院)
- 8-3 ホームヘルパーが中心となり最後まで口から食べる楽しみを提供できたケース
筆頭演者 峯林 愛子 (ヘルパーステーションみわ)
- 9-1 ICTを活用した退院前会議の可能性 ～ひとつの事例を通して～
筆頭演者 福田 洋人 (山口県立総合医療センター)
- 9-2 当院訪問診療部の持続可能な24時間365日体制構築への取り組みについて
筆頭演者 植田 佳秀 (植田医院)

第9会場 (1階会議室 107・108)

9:30～12:30

【口演発表5】4-看取り

- 座長 植田 佳秀 (植田医院)
座長 森本 広子 (ゆい訪問看護ステーション)

- 4-3 残された時間を笑顔の思い出にしたい～コロナ禍でも面会を続けた結果～
筆頭演者 丹羽 飛鳥（あすならホーム桜井）
- 4-4 医療不信から透析中止を決定し、在宅看取り支援を行った一例
筆頭演者 宇田 真記（清水医院）
- 4-5 在宅医療における Trousseau 症候群の 3 例
筆頭演者 ニノ坂 建史（にのさかクリニック）
- 4-6 地域で暮らし続ける希望を叶える～訪問看護と訪問介護の援助を言葉とした連携～
筆頭演者 丹後 ゆかり（訪問看護ステーションたちばな）
- 4-7 訪問看護師と施設看護師との連携 ～終末期の支援で大切にしていること～
筆頭演者 小坂 史加（ささえる医療研究所まるごとケアの家いわみざわ
訪問看護ステーションささえるさん岩見沢）
- 4-8 奈良県平群町における訪問ケア ～在宅での看取りまで～
筆頭演者 目良 幸子（たなかクリニック）
- 4-9 「わしが決める」独居男性のザイタク支援
筆頭演者 津野 采子（ハート介護サービス東住吉）

13:00～14:30

【口演発表6】10-ACP

座長 加納 麻子（吉田病院）

座長 鳥井 千嘉（吉田病院）

- 10-1 家族が吸引を習得できたことで最期まで食べたいものを食べることができたケース
筆頭演者 松本 圭子（訪問看護ステーションみわ）
- 10-2 本人、家族の想いに寄り添う～最期の時を家族と過ごしてもらうために～
筆頭演者 當銘 由香（大浜第一病院）
- 10-3 生き方・関わりを踏まえた「幸せ・生きがいのチャート」による
神経難病のアドバンス・ケア・プランニング
筆頭演者 徳田 英弘（ファミリークリニックネリヤ）
- 10-4 「私のことシート」の導入による介護職の意識変化
筆頭演者 鈴木裕美（橋北楽々館在宅介護支援センター）
- 10-5 ACPの質を高める家族側へのアプローチ
「がん患者と並走する家族の心得セミナー」の可能性
筆頭演者 宮本 直治（医療と暮らしを考える会 がん患者グループゆずりは）